

	学校だより 第 9 号	啐（そつ）とは、鳥が卵からかえるとき、殻の中で雛が鳴くこと。啄（たく）とは、親鳥が外から殻をつつくこと。両者相呼応した、逃すべからざる好機をいう。当校では、啐啄の精神から大きな成果が生まれると考え、職員玄関に掲額している。
	令和 4 年 2 月 15 日	
	上越市立城西中学校	

### 学校 点描

校長 五十嵐 守男 令和 4 年立春の日に記す

#### < 黙食 >

辞書にはない「黙食(もくしょく)」という新しい言葉が、今、全国の学校で当たり前に使われている。

「会話をしながらの給食」が制限されて、もう2年近くになる。生徒たちは、自分や仲間の感染防止のため、授業時の席配置のまま、しっかりと「黙食」している。「えらいな」と思う。そして折々、切なく思う。

視聴覚委員の皆さんが、楽しい昼の放送を流してくれている。調理員や栄養教諭が、栄養への配慮がなされた、とてもおいしい給食を毎日作ってくれている。「黙食」を頑張る生徒たちへの、できる限りの贈り物。

でも、会話をしながらのほうが、もっと楽しくもっとおいしい給食になるだろうな、と思う。「会話をしながらの給食」の時間が「学校の日常」に戻ってくる日が、1日も早いことを願う。

#### < 花 >

冬の学校の廊下は、寒い。換気をしっかりと行うから、なおさら寒い。そんな時、廊下や階段のそこそこで、美しく手入れをされた花たちを見ると、心が暖かくなる。

生徒の A さん、B 先生、C 先生たちが、時間を見つけて手入れをしてくださっている。誰かに与えられた役割ではない。自主的にしてくれていることである。花に語りかけるように手入れをする後ろ姿が、美しい。

凍える心を、そっと暖めてくれる、冬の花。その花を優しく手入れしてくれている方たちに「ありがとう」を伝えたい。



#### < 雪 >

かなり早く出勤しても、Y 用務員の姿は、すでにある。生徒の通学、職員の出勤に支障がないよう、毎朝毎日、かなりの広さの当校の除雪をしてくれている。「おはようございます」の前に「ありがとうございます」の音が、自然に出る。大変な仕事をしながらも、登校してくる生徒たちに笑顔で挨拶を交わす。なかなかできないことだと敬服の念をもつ。誰かの安全のために、寒さの中、働いてくださる方たちに、感謝。

先日、Y 用務員の還暦を祝い、職員一同で毛糸の帽子を贈った。そして、生徒の分も含め「いつもありがとうございます」と伝えた。Y さんは、笑顔で帽子をかぶってくれた。

#### < ボランティア >

先日、地域の方から、ボランティア希望の連絡をいただいた。「少しでもお役に立てれば嬉しい。子どもが城西中にいた頃の恩返しをしたいと思って。」とのことで、「不登校や別室登校の生徒さんのための環境整備などで、お手伝いができれば。特技のフラワーアレンジメントを一緒につくったりしながら、生徒さんの心の支援をさせてもらいたい。」と、教頭に言うてくださった。とても、ありがたく思う。こんなふうにしてくださっている方が、地域に、きっとたくさんいてくださること。そのことが、私たちに元氣と勇氣を与えてくれる。今も、多くの方が、有形無形、直接間接の別なく、私たちの教育を支えてくださっている。そのことに改めて、感謝の念を抱く。



立春を過ぎても、寒い日が続く。寒さの中だからこそ、優しさや、暖かさが、より心に響く。

もうすぐ、「感謝と感動のしめくり」。 もうすぐ、一人一人の生徒に、それぞれの春が来る。

# 生徒総会 ・ 新専門委員長委嘱式

2月4日（金）に、生徒総会・新専門委員長委嘱式が行われました。コロナ禍の中、全校生徒が集まらずに、オンラインで総会を行えるよう工夫し、無事、今年度の生徒会活動のまとめを行いました。感染防止のため、学年をまたぐことを控えるため、本部を2つ分けて実施しました。会では、各委員長が活動報告と同時に、他の専門委員会の活動を称える場面もあり、3年生のリーダーたちの温かな雰囲気を感じられました。また、次年度の委員長が紹介され、委嘱式が行われました。城西中学校の伝統を引き継ぎ、リーダーとして率先して生徒会活動を行うことを期待します。



今年度の執行部の活動報告



3年執行部・委員長がいる会議室



会議室で全体をコントロールして進行する3年執行部



別会場で進行する議長と副議長 2年生会場



新専門委員長・新執行部の整列の様子



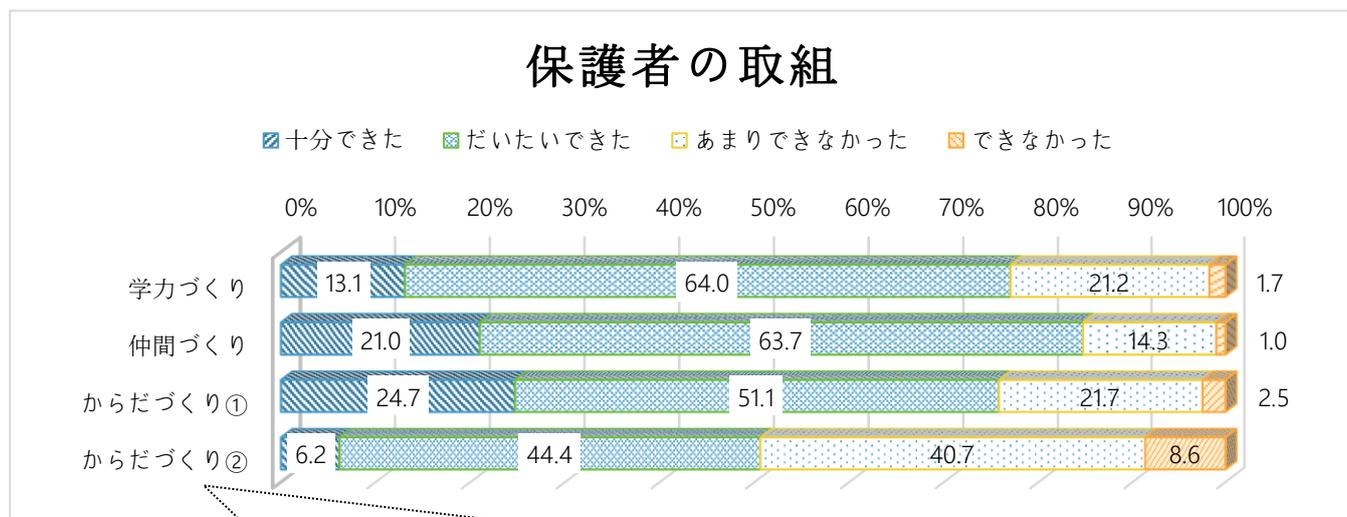
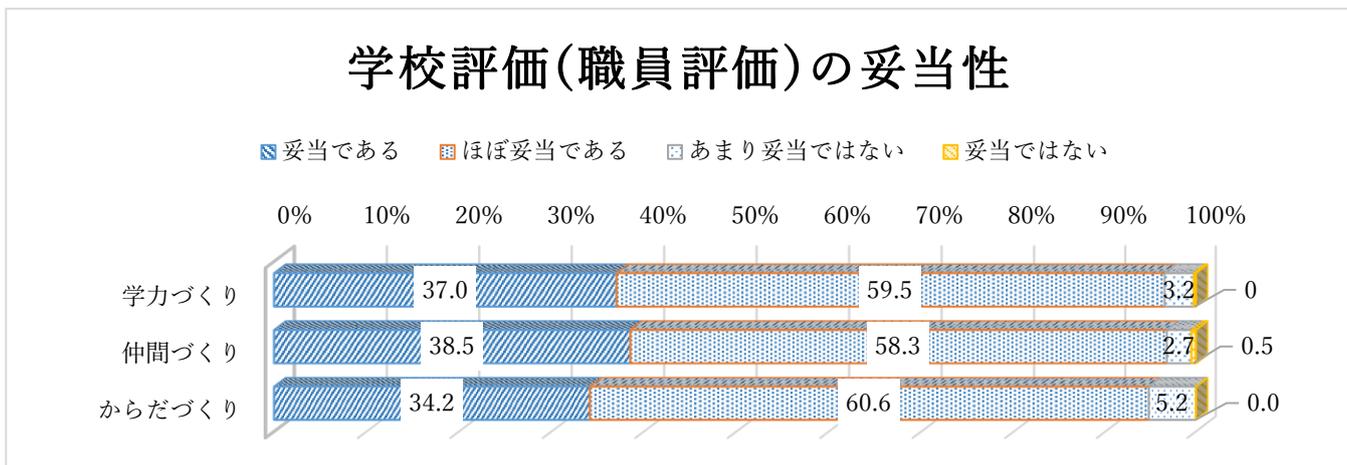
新生徒会長から代表生徒への受け渡し

# 令和3年度「学校評価（職員評価）の妥当性」「保護者の取組」

これからの時代に必要な力を「共生（他者を尊重し、多様な人たちと協働しながら社会の変化を乗り越え、幸せな人生をつくる力）」とし、各教科の学習、特別活動をはじめ、教育活動の全てを通して、育んできました。生徒は落ち着いて授業や諸活動に取り組んでおり、大きな成果がみられた1年になりました。生徒は仲間と高め合いながら、次のステップへの準備を進めています。学校職員も年間を通した城西中学校の教育活動について、評価・分析し、令和4年度へ向けた取組の検討を進めています。

先月末から「教職員による自己点検・自己評価と今後の取組」について、その妥当性を保護者の皆様から評価していただきました。また、文章記述（学力、部活動等）のご意見もいただきました。お忙しい中、本当にありがとうございました。いただいたご意見につきましては、全職員で確認し、担当者による検討を行って、今後の城西中学校の教育活動に生かしていきたいと考えています。

なお、学校評価の妥当性、および保護者の皆様の取組の自己評価の数値結果については以下のグラフの通りです。ご協力ありがとうございました。



【学力づくり】家庭学習の習慣化が図れるように、声かけをしたり、環境を整えたりします。また、お子さんの頑張りをほめます。

【仲間づくり】親子、地域であいさつをします。

【からだづくり】①基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ご飯）について習慣付けます。

②メディアとの関わり方についての家庭のルールを守らせます。



# 第57回卒業証書授与式について

<日時> 令和4年度3月7日(月) 午前9時20分～午前11時00分(終了予定)

<式場> 上越市立城西中学校 体育館

残念ながら、今年度も参列は卒業生の保護者のみという形での実施となりました。ご理解のほどお願い申し上げます。

※参列される保護者の皆様はマスクの持参と着用、手洗いや手指の消毒をお願いします。  
 ※在校生は感染症予防対策として、自教室からのリモートで参加予定となっております。



## W受賞の快挙！！

～東北電力第47回中学生作文コンクール～

歴史と伝統あるこのコンクールで、2名の作品が入賞しました。9日(水)には、学校で表彰式が行われました。城西中では、3年連続で本コンクールの受賞者が出ています。大切な思いを文章にしたための生徒たちの心と表現力に感動させられます。

秀賞 「恩返しは命を大切に生きること」

佳作 「差別のない世界に向けて」



喜びの2名

## <PTA事務局よりお知らせ>

この度、PTA会費で検温計を購入させていただき、事務室前に設置しました。PTA活動をはじめ、来校者の感染防止対策として活用させていただきます。ありがとうございました。



## 3月の予定

- 3 (木) 公立高校一般入試  
1, 2年生実力テスト
- 4 (金) 公立一般入試学校独自検査  
2年生修学旅行出発式  
卒業式予行
- 7 (月) 第57回卒業証書授与式  
(給食なし)
- 8 (火) ～9 (水) 2年生修学旅行

- 11 (金) 公立高校合格発表
- 16 (水) 私立専願二次入試
- 14 (月) ～23 (水) 授業午前のみ  
部活なし
- 22 (火) 公立二次入試
- 23 (水) 年度末終業式
- 24 (木) 離任式

